

BCR Master ソフトウェア

取扱説明書 Ver1.0.3.4

2020/07/06

株式会社スカイロジック

目次

| | |
|--|----|
| 1 : 概要..... | 2 |
| 2 : インストール..... | 3 |
| 2-1 : BCR_Master のインストール..... | 3 |
| 2-1-1 : ソフトウェアのダウンロード..... | 3 |
| 2-1-2 : 解凍..... | 3 |
| 2-1-3 : インストーラの起動..... | 3 |
| 2-2 : バーコードリーダーのドライバインストール..... | 3 |
| 2-2-1 : ドライバのダウンロード..... | 3 |
| 2-2-2 : 解凍..... | 3 |
| 2-2-3 : インストーラの起動..... | 3 |
| 3 : ソフトウェアの起動と使用..... | 4 |
| 3-1 : バーコードリーダーの接続..... | 4 |
| 3-2 : 起動..... | 4 |
| 3-3 : ライセンス認証..... | 4 |
| 3-4 : 設定..... | 5 |
| 3-4-1 : 次回起動時から有効な設定..... | 5 |
| 3-4-2 : 詳細設定..... | 6 |
| 3-4-3 : 設定行の追加..... | 6 |
| 3-5 : EasyInspector またはマルチコントローラの設定..... | 8 |
| 3-6 : 運用..... | 8 |
| 3-7 : バーコード表使用方法..... | 10 |

1：概要

本書はバーコードの読取りによってマスター画像を切り替えるためのソフトウェア「BCR Master」の取扱説明書です。

※マルチコントローラに対して命令を出す場合はマルチコントローラを「完全版」(オプション)にする必要があります。

2 : インストール

2-1 : BCR_Master のインストール

2-1-1 : ソフトウェアのダウンロード

スカイロジックのホームページのダウンロードサイトから BCR Master ソフトウェアのインストーラをダウンロードします。

<http://www.skylogiq.co.jp/download/index.html>

2-1-2 : 解凍

ソフトウェアはすべて圧縮されています (zip ファイル形式)。ダウンロード後、解凍します。

解凍手順は次のとおりです。

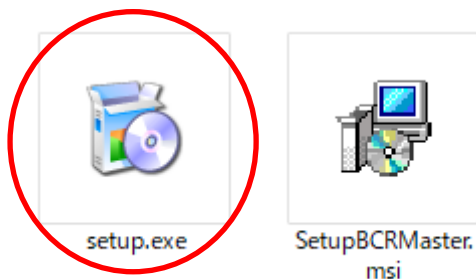
ダウンロードしたファイルを右クリックして「全て展開」をクリックします。

展開先はデスクトップにします。

解凍が完了するとデスクトップ上に「SetupBCRMaster」というフォルダができます。

2-1-3 : インストーラの起動

出来たフォルダの「Setup」（「SetupBCRMaster」ではない方）をダブルクリックしてインストーラを起動し、指示に従ってインストールします。



2-2 : バーコードリーダーのドライバインストール

弊社よりバーコードリーダーをセットでご購入頂いている時のみ行ってください。バーコードリーダーは弊社出荷時に VCOM で認識されるように設定しております。

※Windows10 ではインストールは不要です。

2-2-1 : ドライバのダウンロード

下記 URL よりドライバをダウンロードします。

<http://www.skylogiq.co.jp/sdseries16bitcpuvcom.zip>

2-2-2 : 解凍

すべて圧縮されています (zip ファイル形式)。ダウンロード後、解凍します。

解凍手順は次のとおりです。

ダウンロードしたファイルを右クリックして「全て展開」をクリックします。

展開先はデスクトップにします。

解凍が完了するとデスクトップ上に「sdseries16bitcpuvcom」というフォルダができます。

2-2-3 : インストーラの起動

使用 OS にあったドライバを「sdseries16bitcpuvcom」から選択し起動してください。

ドライバは OS ごとにフォルダ分けされています。

3 : ソフトウェアの起動と使用

3-1 : バーコードリーダーの接続

バーコードリーダーをパソコンに接続します。バーコードリーダーは読取り完了時に改行コード CrLf (キャリッジリターン・ラインフィード) が付加されるように予め設定して下さい。この設定がされていない場合、バーコードを読み取ってもマスター画像の設定動作が行われません。

※弊社より出荷されるバーコードリーダーは設定済みです。

3-2 : 起動

デスクトップ上のアイコン「BCR_Master」をダブルクリックしてソフトウェアを起動します。



3-3 : ライセンス認証

初回起動時はライセンス認証を行うためのウィンドウが表示されます。下記 URL 手順でライセンス認証を受けて下さい。

ライセンス認証 (評価版/正式版) ×

本ソフトを評価版または正式版で使用するために:

- 1) 下記メールアドレスに「パスコード」と評価版・正式版のご希望をお送り下さい。「パスコード」はコピーしてメールに貼り付けて下さい。メールのタイトルは「*** BCR Master License ***」として下さい。 info@skylogiq.co.jp
- 2) メールで返送される解除コードをコピーし、「ライセンスキー」に貼り付けてOKボタンをクリックして下さい。

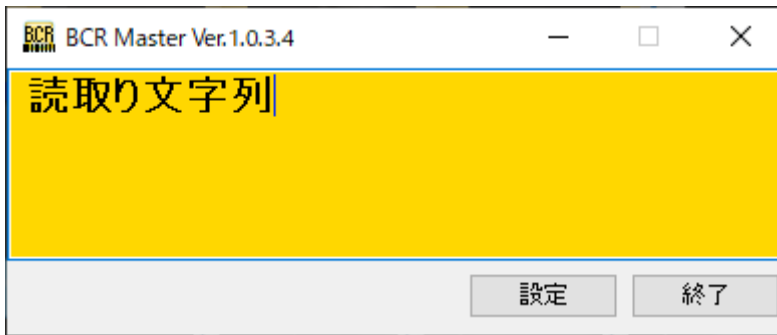
パスコード

ライセンスキー

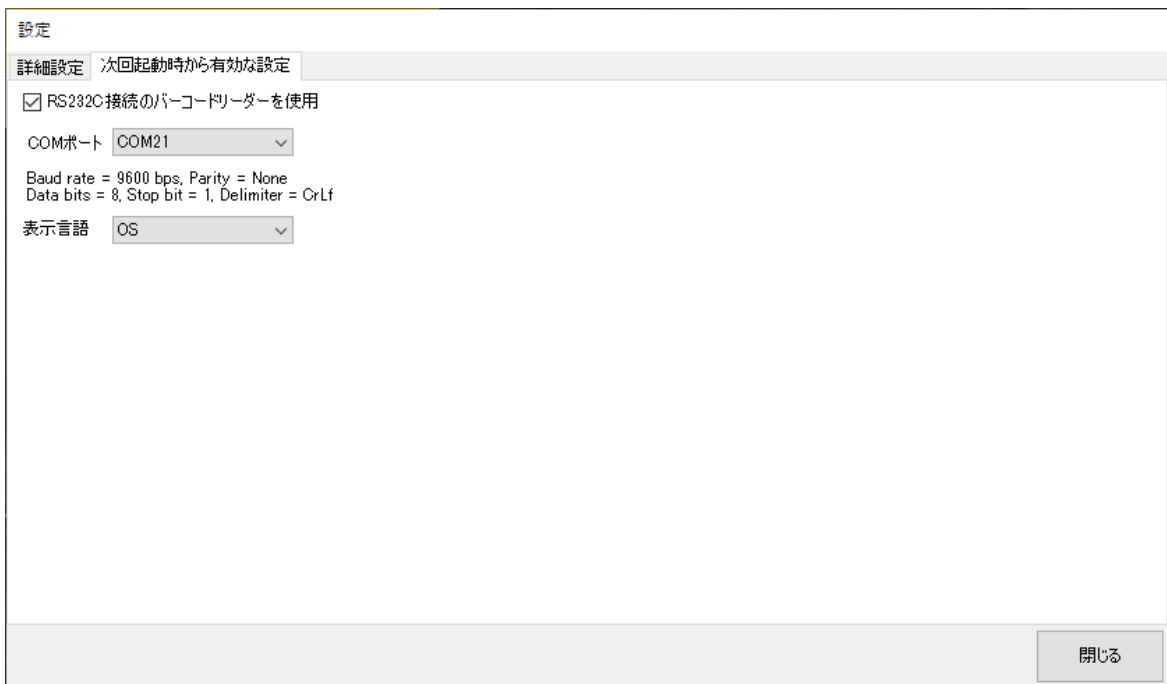
http://www.skylogiq.co.jp/Instruction_of_License.pdf

3-4 : 設定

起動すると次のようなメインウィンドウが表示されますので「設定」ボタンをクリックして設定ウィンドウを開きます。



3-4-1 : 次回起動時から有効な設定



- 「RS232C 接続のバーコードリーダーを使用」：このチェックを ON にする事で RS232C 接続のバーコードリーダーから読み取り値を受け取れます。
キーボード認識のバーコードリーダーを使用する場合はチェックを OFF にして下さい。
※弊社より出荷されるバーコードリーダーをご使用の場合はデバイスマネージャーで COM ポートを確認して該当の COM ポートを選択後に BCRMaster を再起動してください。
- 「COM ポート」：接続するバーコードリーダーの COM ポートを選択してください。
BCR_Master 起動時に PC に認識されている COM ポートのみ表示されます。
- 表示言語：BCRMaster の表示言語を「OS」「English」「Japanese」から選択可能です。「OS」選択時、日本語 OS 以外は全て「English」となります。

3-4-2 : 詳細設定

設定

詳細設定 次回起動時から有効な設定

バーコード読取り時に検査を実行する

通信先 EasyInspector マルチコントローラ

バーコードに含まれる文字列とそれに該当するマスター画像ファイル名を指定して下さい。型式の入力は任意です。

| | 除外 | コードに含まれる文字列 | 型式・型番 | マスター画像ファイル | |
|---|--------------------------|---------------|-------|------------|----|
| ▶ | <input type="checkbox"/> | 4901234567894 | | TEST.jpg | 参照 |

閉じる

※設定ウィンドウには予め例としての設定がされている場合があります。

- 「バーコード読取り時に検査を実行する」：このチェックを ON にする事でバーコードが読み取られた時にマスター画像または設定の切り替えを命令を発行後に検査命令を発行します。
バーコード読取り時に検査を行わない場合はチェックを OFF にして下さい。
- 通信先
EasyInspector
EasyInspector に対してマスター画像の切り替え命令を発行します。
マルチコントローラ
マルチコントローラに対して設定の切り替え命令を発行します。
マルチコントローラが設定を切り替わる事により、マルチコントローラが EasyInspector にマスター画像切り替え命令を発行します。
- 行追加
設定を 1 行追加します。
- 行削除
選択されている設定行を削除します。
- 貼付
「コピー」ボタンよりコピーされた設定行を貼りつけます。
- コピー
選択されている設定行をコピーします。
- 閉じる
設定ウィンドウを閉じます。
※コードに含まれる文字列またはマスター画像ファイルが未入力の行がある場合は閉じる事が出来ません。

3-4-3 : 設定行の追加

1. 「除外」：チェックがある場合に設定切り替え時にその行は除外されます。
2. バーコード読取りで使用したいバーコードを用意します。バーコードの下には一般的に数字が付加されています。



この数字列の一部または全部を「コードに含まれる文字列」欄に入力します。「コードに含まれる文字列」欄に入力する数字列はこの表内で重複しないように注意して下さい。この数字列を含むバーコードが読まれた時、これと同じ行の「マスター画像ファイル」列で指定されているマスター画像が読み込まれます。

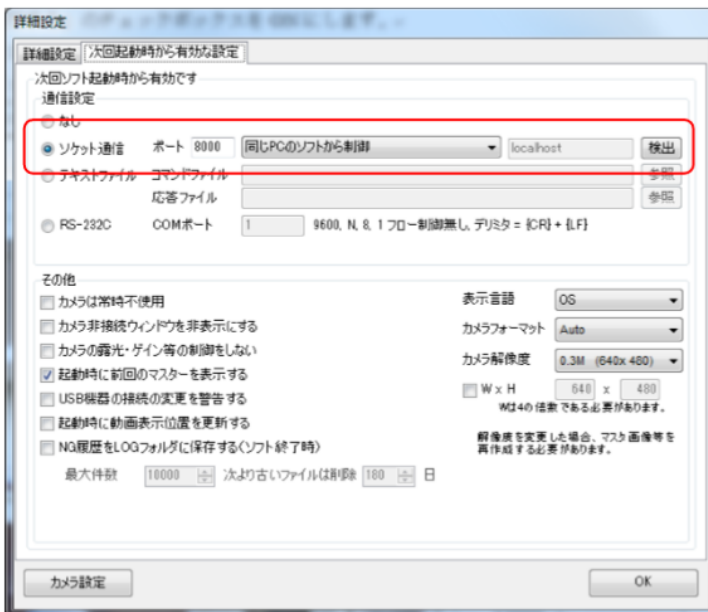
コードに含まれる文字列にカーソル合わせた状態でバーコードリーダーからバーコードを読み込むと入力出来ます。

3. 「型式・型番」欄に型番など作業者がわかりやすい任意の文字を入力することが出来ます。この入力必須ではありません。
4. 「マスター画像ファイル」列の右側の「参照」ボタンをクリックしてこのバーコードがスキャンされた時に読み込ませたいマスター画像を指定します。
5. 必要に応じて「行追加」して追加登録して下さい。
6. 「行削除」「貼付け」「コピー」などを使用して適宜、行の編集を行って下さい。
7. バーコードの読取りと同時に検査を実行したい場合は「バーコード読取り時に検査を実行する」のチェックボックスを **ON** にします。
8. バーコードスキャン時の文字列検索から除外したい行がある場合は「除外」のチェックボックスを **ON** にしてください。このチェックボックスが **ON** になっている場合は「コードに含まれる文字列」とスキャンされたバーコード文字列が部分的に一致してもマスター画像切り替えは実行されません。
9. 「閉じる」ボタンを押して設定を閉じます。

3-5 : EasyInspector またはマルチコントローラの設定

EasyInspector またはマルチコントローラの通信設定が次のように設定されていることを確認して下さい。下図のようになっていない場合は「ソケット通信」を選択し、ポートを8000、「同じPCのソフトから制御」を選択して下さい。この設定を有効にするにはEasyInspector またはマルチコントローラを再起動する必要があります。

EasyInspector



マルチコントローラ



3-6 : 運用

1. 予め EasyInspector またはマルチコントローラを起動しておきます。



2. BCR Master ソフトウェアを起動します。



必ずメインウィンドウがアクティブになっている状態（他のウィンドウよりも前に表示されてキーボードの入力を受け付けることが出来る状態）で運用して下さい。アクティブになっていない場合、バーコードをスキャンしてもソフトウェアにスキャン情報が送られず、マスター画像を切り替えることができません。























※RS232C 接続のバーコードリーダーをご使用の場合は BCRMaster をアクティブにする必要はありません。

3. 予め登録してあるバーコードをスキャンします。
4. 登録されているバーコードに該当するマスター画像を EasyInspector が読み込みます。
「バーコード読み取り時に検査を実行する」のチェックボックスが ON になっている場合は検査も実行されます。
5. 終了する場合は「終了」ボタン、または赤の「X」ボタンで本ソフトウェアを終了して下さい。

3-7 : バーコード表使用方法

1. 「バーコード表」を準備します。

バーコード表

| バーコード | 品種名 | バーコード | 品種名 |
|--|-----|--|-----|
|  4901234567894 | |  4901234568006 | |
|  4901234567900 | |  4901234568013 | |
|  4901234567917 | |  4901234568020 | |
|  4901234567924 | |  4901234568037 | |
|  4901234567931 | |  4901234568044 | |
|  4901234567948 | |  4901234568051 | |
|  4901234567955 | |  4901234568058 | |
|  4901234567962 | |  4901234568075 | |
|  4901234567979 | |  4901234568082 | |
|  4901234567986 | |  4901234568099 | |
|  4901234567993 | |  4901234568106 | |

2. バーコード表の「品種名」へ「型式・型番」等、マスター画像ファイルが判別出来る名称を記入します。

バーコード表

| バーコード | 品種名 | バーコード | 品種名 |
|--|------|---|-------|
|  4901234567894 | 製品 1 |  4901234568006 | 製品 12 |
|  4901234567900 | 製品 2 |  4901234568013 | 製品 13 |
|  4901234567917 | 製品 3 |  4901234568020 | 製品 14 |

3. 「3-4-2：設定行の追加」と同様の手順にて作成したバーコード表に対応するようマスター画像を設定します。
4. バーコードリーダーにてバーコードを読み込み、設定したマスター画像ファイルへマスター画像が切り替わることを確認します。